

住宅改修が必要な理由書

(P1)

〈基本情報〉

利 用 者	被保険者 番 号											年齢	歳	生年 月 日	明治 大正 昭和	年 月 日	性別	☐ 男 ☐ 女
	被保険者 氏 名												要介護認定 (該当に○)	要支援	要介護			
														1・2	経過的 ・ 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5			
	住 所																	

作 成 者	現地確認日	令和 年 月 日	作成日	令和 年 月 日
	所属事業所			
	資 格	☐ 介護支援専門員 ☐ その他 ()		
	氏 名			
	連 絡 先			

天 記 川 入 村 欄	確認日		評 価 欄	
	氏 名			

〈総合的状況〉

利用者の身体状況		福祉用具の利用状況と 改修後の想定		
		改修前	改修後	
		● 車椅子 ● 特殊寝台 ● 床ずれ防止用具 ● 体位変換器 ● 手すり ● スロープ ● 歩行器 ● 歩行補助つえ ● 認知症老人徘徊感知器 ● 移動用リフト ● 腰掛便座 ● 特殊尿器 ● 入浴補助用具 ● 簡易浴槽	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
介護状況				
住宅改修により、利用者等は 日常生活をどうかえたいか		● その他 ・ _____ ・ _____ ・ _____	☐ ☐ ☐	☐ ☐ ☐

住宅改修が必要な理由書

(P2)

〈P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善しようとしている動作 ②具体的な困難な状況 ③改修目的と改修の方針 ④改修項目を具体的に記入してください。〉

活動	①改善しようとしている生活動作	②①の具体的な困難な状況(…なので…で困っている)を記入してください	③改修目的・期待する効果をチェックした上で、改修の方針(…することで…が改善できる)を記入してください		④改修項目(改修箇所)
排泄	☐ トイレまでの移動 ☐ トイレ出入口の出入 (扉の開閉を含む) ☐ 便座からの立ち座り (移乗を含む) ☐ 衣服の着脱 ☐ 排泄時の姿勢保持 ☐ その他()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 行動範囲の拡大確保 ☐ その他()		☐ 手すりの取り付け () ☐ () ☐ () ☐ () ☐ ()
入浴	☐ 浴室までの移動 ☐ 衣服の着脱 ☐ 浴室出入口の出入 (扉の開閉を含む) ☐ 浴室内での移動 (立ち座りを含む) ☐ 洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪を含む) ☐ 浴槽の出入(立ち座りを含む) ☐ 浴槽内での姿勢保持 ☐ その他()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 行動範囲の拡大の確保 ☐ その他()		☐ 段差の解消 () ☐ () ☐ () ☐ 引き戸等への扉の取替え () ☐ () ☐ 便器の取替え () ☐ ()
外出	☐ 出入口までの屋内移動 ☐ 上がりかまちの昇降 ☐ 車椅子等、装具の着脱 ☐ 履物の着脱 ☐ 出入口の出入(扉の開閉を含む) ☐ 出入口から敷地外までの屋外移動 ☐ その他()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 行動範囲の拡大の確保 ☐ その他()		☐ 滑り防止等のための床材の変更 () ☐ ()
その他の活動			☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 行動範囲の拡大の確保 ☐ その他()		☐ その他 () ☐ () ☐ ()

理由書の作成日	令和 年 月 日	所属事業所 作成者氏名	印
利用者氏名			